

イベント機材賃貸借契約書

本契約は、「当事者」欄に記載された貸主と借主との間で締結されます。

1. 提供する機材

貸主は、イベントで一時的に使用するため、_____（以下「本機材」といいます）を借主に貸し出します。個々の機材の説明、数量、付属品、技術的要件および状態は、「詳細」欄または「品目」と写真の付属資料に記載できます。当事者は、提供される内容を具体的に確認し、設置、操作および回収が含まれるかどうかを明確にするものとします。

2. 賃貸期間および料金

賃貸期間は_____です。賃貸料金は_____です。当事者は、引渡前に、配送・回収の条件、搬入経路などの立入り要件、イベント開催日、保証金、清掃の取決めおよび合意された追加サービスを記録することが望まれます。明記されていないサービスが賃貸料金に含まれるものとはみなしません。

3. 配送、設置および安全な運用

当事者は、輸送、荷下ろし、組立て、配線、監督、解体および返却について、それぞれ誰が責任を負うかを明確にしなければなりません。貸主は、合意された用途に適した本機材と関連する技術・安全上の説明を提供しなければなりません。借主は、適切な搬入経路、安定した床面、電源設備、天候への対策、および必要な法的許可など、会場が本機材に適した条件を備えていることを確保しなければなりません。

電気設備、吊り下げ装置、揚重作業、構造物、ガス設備、火工品その他危険性のある設置作業には、有資格者や別途の専門的な契約が必要となる場合があります。本賃貸借契約への署名は、設置の安全性を証明するものでも、規制対象の機材の運用を許可するものでもありません。

4. 使用、能力および監督

本機材は、予定された用途に限り、荷重、電力、収容能力および使用環境の定格範囲内で使用しなければなりません。来場者や第三者が、支持構造を変更したり、安全装置を無効化したり、電気回路に過負荷をかけたり、適切な権限なく技術機材を操作したりしてはなりません。危険な状態が生じた場合、借主は直ちに使用を停止し、貸主に通知しなければなりません。

当事者は、会場規則、消防・電気・労働安全・公開イベントに関する法令上の要件を守らなければなりません。本契約で責任を分担しても、法令が直接課す義務がなくなるわけではありません。

5. 損傷、紛失および運用中断

借主は本機材を相応の注意をもって管理し、予見可能な盗難や損傷から保護しなければなりません。紛失、故障または事故が発生した場合は、状況の説明および入手できる証拠を添えて速やかに報告することが望まれます。通常の摩耗および引渡時から存在した欠陥は、借主に帰属する損傷には含まれません。

借主に責任がない故障の場合、当事者は適用法令に従い、合理的な解決策を得るため協力します。貸主はイベントの商業的成功を保証しませんが、法令上免除できない義務や責任を排除することはできません。

6. 回収および返却

合意した時刻に、本機材は回収できる状態に置くか、すべての部品をそろえて返却しなければなりません。当事者は点検を行い、不足部品または損傷を記録することが望まれます。追加の作業費、清掃費、交換費または返却遅延料金には適法な根拠が必要であり、その額は合理的でなければなりません。保証金は精算し、正当な控除額を除いて返還します。

7. 変更およびキャンセル

機材の数量、イベント会場、現場の条件または日程の重要な変更には、当事者間の合意が必要です。キャンセル、遅延および返金に関する権利は、適用法令ならびに明確で適法な合意条件に従います。本契約によって、返金不可の予約料金が自動的に発生することはありません。

8. 賃貸記録の全体

記入済みの「詳細」欄と「当事者」欄、ならびに「品目」と写真の付属資料は本契約の一部を構成します。強行的な消費者保護規定および安全関連法令は、これらに反する条項に優先します。

詳細

説明 _____

付属品 _____

イベントの日付 _____

保証金 _____

清掃料金 _____

状態に関するメモ _____

状態の写真 _____

特約事項 _____

当事者

貸主

氏名 _____

会社名 _____

法人番号 _____

インボイス登録番号 _____

住所 _____

メールアドレス _____

電話番号 _____

署名

日付

借主

氏名 _____

メールアドレス _____

電話番号 _____

住所 _____

生年月日 _____

本人確認書類の種類 _____

本人確認書類の番号 _____

会社名 _____

署名 _____

日付 _____